

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

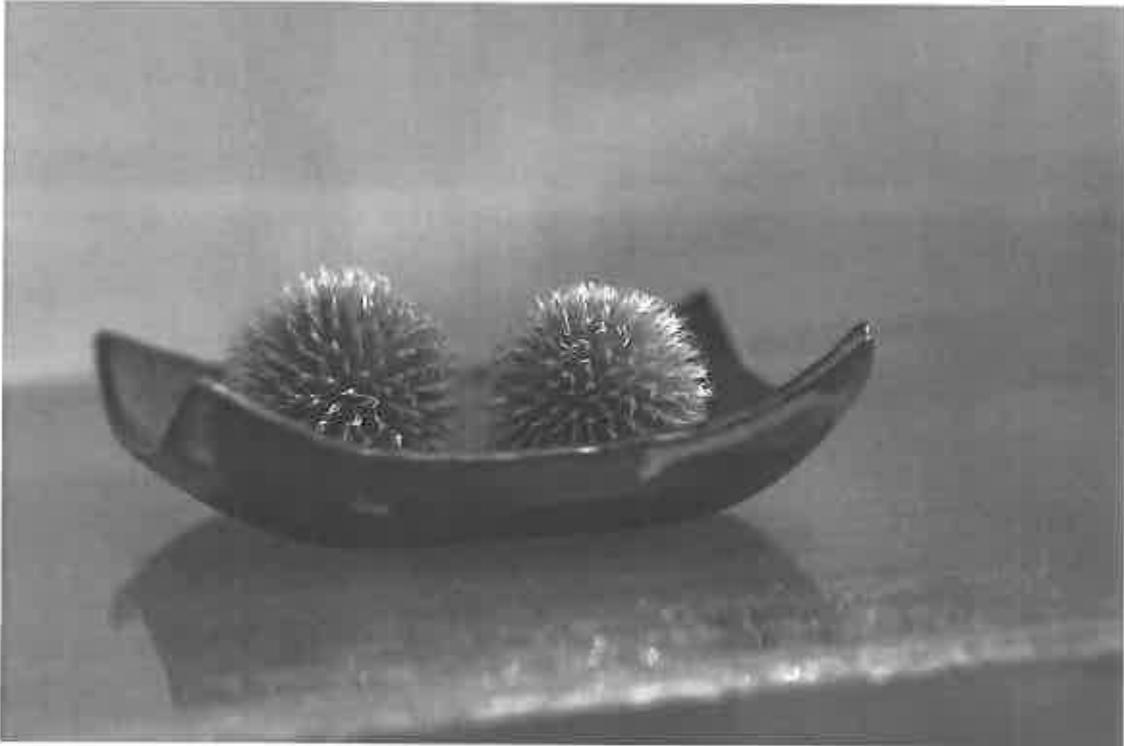
〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール kikaku@ryokujukai.or.jp



撮影：江尻育弘（社会保険労務士江尻事務所）

飛行日誌

沖縄口は主語、修飾語、形容詞、助詞等を省いた会話が可能な言語である。相手の心の綾を読み取る研ぎ澄まされた感性を持つ民族の言語である。蓋し簡潔美を極めた言語といえよう。

〓 AとBの真昼の決闘〓 (日本語訳)

- A ええ(おい)
- A りか(行こう)
- A ふか(外だよ)
- A すみ(やるか)
- A ていい(空手だよ)
- A さな(やろうよ)
- A でいい(さあ、やろうよ)
- A まじ(本気だよ)
- A とおい(いいかい)
- A あね(どうだ)
- A ひや(おりゃあ)
- A やみち(やめようよ)
- A あが(いてて)
- A わび(ごめんなきい)
- B ぬう(何か)
- B まあ(どこに)
- B ぬが(どうしたことか)
- B ぬう(何を)
- B ひいい(いやだ)
- B べえ(いやだ)
- B んば(いやだ)
- B やみ(そうか仕方ない)
- B いい(いいよ)
- B うね(これでどうだ)
- B ふんぬ(なんのこれしき)
- B じよおい(まだまだ)
- B すみ(やるか)
- B ちやめ(どんなんもんだい)

このように簡潔美の会話を列記していくうちだ、ふとある事に気付いた。日本語の目(め)、手(て)、尾(お)、木(き)、毛(け)等の単語の発音は、すべて単音である。ところが、沖縄口では目(みい)、手(てい)、尾(うう)、木(きい)、毛(きい)で、いずれも複音である。言葉ひとつひとつ見ていくと、決して歯切れのよい言語ではない。そのせいであろうか、対話では、無駄を省く形になったのは。

- 凡夫 ええ
- 凡夫 りか
- 凡夫 すみ
- 凡夫 ぬう
- 凡夫 まあ
- 凡夫 ぬう
- 凡夫 ぬが
- 凡夫 ぬう
- 凡夫 ひいい
- 凡夫 べえ
- 凡夫 んば
- 凡夫 やみ
- 凡夫 いい
- 凡夫 うね
- 凡夫 ふんぬ
- 凡夫 じよおい
- 凡夫 すみ
- 凡夫 ちやめ
- 凡夫 ぬう
- 凡夫 まあ
- 凡夫 ぬう
- 凡夫 ひいい
- 凡夫 べえ
- 凡夫 んば
- 凡夫 やみ
- 凡夫 いい
- 凡夫 うね
- 凡夫 ふんぬ
- 凡夫 じよおい
- 凡夫 すみ
- 凡夫 ちやめ

(かなぐすく)

特養・デイ・軽費・ケアハウス 運動会

いつまでも元気はつらつ！いきいきと！



十月十四日(月)の体育の日当日に特別養護老人ホームとデイサービス、十七日(木)に軽費老人ホームとケアハウスはいびすかすで、今年も運動会が行われた。

それぞれの会場では、紅白のはちまきで気合いを入れた利用者による選手宣誓や職員手作りの聖火台に聖火ランナーが火を灯し、元気よく運動会の歌を歌って開会式が始まった。ボール渡しゲームや玉入れ等の競技が行われると会場は熱気に包まれたが、その中でも特に盛り上がったのがパン食い競争。競技開始前には穏やかな笑みを浮かべていた利用者の熱い姿が見られた。

また、職員による二人三脚やパーランク等を使った応援パフォーマンスもあり、さらに運動会を盛り上げた。(仲宗根舞華)



みどり学童クラブ★



笑顔いっぱい大満足な一日を過ごしました！

去る九月二十一日(土)、みどり学童クラブはキャンプオスターで行われたエイサー交流会に参加した。

今回初めて行われたこの交流会ではキャンプオスターの職員らによるバンドやダンス、空手の演舞が披露され、みどり学童クラブの子供たちもエイサーの演舞を披露した。約一か月間、子供たちは交流会に参加するため学校が終わった後に毎日一時間の練習を重ねており、その成果もあって今回のエイサーは大成功だった。

はじめは普段入ったことのない米軍基地の雰囲気にはよきよきと落ち着かない様子の子供たちだったが、次第にみどり学童クラブの人懐っこさを發揮して場にとけこみ、ゲームやフェイスペイント、ネイル、ケーキの食べ放題を楽しんで、笑顔いっぱい大満足な一日を過ごしていた。(金城里恵)



11月の予定

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

- 2日(土)・・・園外活動
- 9日(土)・・・園外活動
- 16日(土)・・・園外活動
- 23日(土)・・・休園
- 30日(土)・・・休園



※児童の体調や天候によって、変更もあります。



みんなの笑顔

作品介绍

富里美津短歌集より抜粋

戦中戦後の私の体験(エッセイ)より抜粋

「戦争に散りし夫の 面影は 子や孫が似て 絆つなぎぬ」
 「在りし日の 夫の写真よ あどけなく 幼な顔して 孫等のやうに」

「子どもたちも健全に暮らし、孫らも健康でいるので、私は今、最上の幸せである。この幸せを、私一人では勿体無く、夫に一目でも見て貰いたかった。(中略)幸せになればなる毎に夫への思いは増していき、悲しく寂しい。在りし日の夫との想い出は、次から次へとつきない毎日である。」

黄金館

デイサービス

音楽は沖縄民謡よりも大和の歌がまし。80代の頃までは短歌を詠むのが趣味だったけど、もう最近では筆を持ってないからだめだね。通って5年以上になるこのデイサービスで友達とコンタクトすることが今の一番の楽しみさあ。

80代の頃に書いた短歌や俳句をまとめて私的な詩集を作ったり、「戦中戦後の私の体験」という題でエッセイを書いたら、家族がファイルにまとめてくれたので知り合いに配ったよ〜。昭和18年に夫が出征した時、長男は7歳で次男は3歳だった。終戦から3年後に、夫の戦死公報が来た。戦後は一人で子育てしながら、商売をしてがむしやらに働いたねえ。(取材:新垣藤子)



富里美津さん
(100歳)

大正2年 6月30日生
 出身…北中城村島袋
 趣味…デイサービスに通うこと
 好きな食べ物…豚肉の煮つけ等

さらなる防災意識の向上のために

立ち合い消防総合訓練

去る九月二十五日(水)、緑樹苑中庭駐車場に消防車が到着し、沖縄市消防本部立ち合いのもと夜間想定消防総合訓練が行われた。これは年二回義務付けられている訓練で、警備員が火元確認、火災報知機発報、全館放送で避難指示、初期消火を行った後に職員全員で避難誘導をした。その後の消防隊員による講評では火災発報から約七分で避難出来ていたことや利用者が避難経路や場所を把握している防災意識が高いこと等、月二回実施している防災訓練の成果が出ているとの評価を受けた。また、その他にも喫煙場所での火の始末、お互いの点呼、自主的な避難の重要性などについて講評が行われ、有意義な立ち合い消防総合訓練となった。(前川太作)



古謡や古典音楽の継承
伝承楽曲の保存に取り組む

山内盛彬伝承楽曲保存会を結成



関係団体が参加

山内盛彬伝承楽曲保存会(安仁屋眞昭会長)が、平成25年8月24日(土)に発足し、設立祝賀会が9月30日(日)に社会福祉法人緑樹会で開かれた。

保存会は、山内盛彬翁が伝承した楽曲等の保存が目的で、構成員は王府おもしろ謡きゆる保存会(安仁屋眞昭会長)、首里王府路次楽・御座楽保存会(阿波連本勇会長)、湛水流伝統保存会(上里平三会長)、箏曲響の会(山内貴佑会主)、首里クエーナ保存会(玉城弥生会長)、琉球古謡の会(金



城洋子会長)、啓扇本流船乃会(船越節子家元)、玉城流いずみ会(又吉静枝家元)、松合流心舞人(大城康彦会長)、剛柔流拳武館(久場良男館長)、山内盛彬歌謡曲保存会(兼城正彦会長)の各団体代表者で構成される。また、保存会の顧問として、沖縄県南部連合文化協会名誉会長の宮城鷹夫氏、重要無形文化財「琉球古典音楽」保持者、人間国宝の照喜名朝一氏、山内盛彬研究家の佐藤善五郎氏が務める。

主な活動内容及び事業は、山内盛彬命日奉納演奏会、伊波普猷物外忌奉納演奏会、湛水流伝統保存会公演協力、平和祈念堂奉納演奏会、山内盛彬顕彰碑建立促進事業、適宜合同公演など、その他目的達成のための必要な活動及び事業を行う。

祝賀会では、乾杯の音頭を沖縄市文化協会会長の安慶名一郎氏が行い、各団体の楽曲等の披露、また、



▲保存会の会長に就任し、山内盛彬翁とのエピソードを語る安仁屋眞昭(第15代王府おもろ伝承者)会長



(兼城正彦)

山内盛彬翁と関わったエピソードが語られた。山内盛彬翁が継承、保存してきた楽曲等の業績を評価、検証し、多くの県民に知らせていきたいという意欲を見せた。

後援会 ふれあいパーティー

後援会だより

定例の後援会ふれあいパーティーが、九月二十六日(木)午後六時から緑樹苑デイサービスで開催された。

今月も給食センターから美味しいバイキング料理が並べられた。タコライス、スパゲティーナポリタン、ナスの中華炒め、天ぷら盛合せ、まぐろカツ、焼き鳥、ポテトチーズ焼き、おからサラダなど、どれも味付け盛り付けが良く、好きなものをお皿にとって、各テーブルでゆつくり味わうことが出来る。

またパーティーでは、礼楽塾の島言葉勉強会のメンバーによる島言葉の発表が行われた。九月十八日は「しまくとぅばの日」として沖縄県条例によって定められた記念日。島言葉勉強会の奥座嘉一郎さんがしまくとぅばの日について、比嘉久美子さんが沖縄民話の「鷲のお吸い物」をそれぞれウチナーグチで発表すると、参加者からは「できとぉん(できている、上等)」とお褒めの声がかかり、会場は大きな拍手に包まれて和やかな雰囲気となった。



さらに当日は、資格を取得した職員(福祉住環境コーディネーター二級一名、上級救命講習表彰報奨金の授与が行われ、温かい拍手が送られた。その後は、それぞれのテーブルからカラオケなどが次々と披露され、今月もにぎやかで楽しいパーティーとなった。
(花城美佐乃)

今月の礼楽塾

今回からは実際に勉強会に参加した職員の感想を紹介します。

民舞サークルに参加して

民舞サークルは民舞研究家の饒辺光子さん(日本レクリエーション連盟インストラクター)の指導により、現在12名ほどのメンバーで活動を楽しんでおります。

練習のかいあって、毎月の誕生会、後援会パーティー、職員忘年会、最近では夏まつりでも踊りの成果を披露することが出来ました。「継続は力なり」でしょう。

紅型や浴衣を着て民舞を踊ってみたい、興味のある方大歓迎。皆で踊るので初めての方でも気軽に参加できます。笑顔でお待ちしています。

民舞サークルメンバー:
橋詰金子(ケアハウスはいびすかす係長)



▲去年の職員忘年会の様子

PHP友の会情報

社会福祉法人緑樹会は平成23年10月から職場内PHP勉強会を実施、またPHPかりゆし友の会の拠点として活動しています。

全国PHP友の会沖縄エリア本部たより **第22号** より一部抜粋

各PHP友の会の会員並びにPHP友の会活動に、ご関心をお持ちの皆さん！
「素直な心」を、日々の生活・仕事に活かしましょう
「素直な心になりましょう」素直な心は、あなたを強く正しく聡明にします

第32回 PHP友の会全国大会万葉高岡大会 参加報告

第32回PHP友の会全国大会万葉高岡大会が平成25年10月5日(土)、富山県にあるホテルニューオータニ高岡で開催され、緑樹会から金城和昌理事長と與座嘉一郎在宅サービスセンター所長がPHPかりゆし友の会の会員として参加した。

当日は日本全国、また海外から総勢330名の参加者が集った。全国大会は3部構成となっており、第1部分科会、第2部本会議、第3部として交流パーティーが行われ、第1部の分科会では沖縄エリア本部から與座所長が体験発表を行った。



11月開催セミナーのご案内

PHPかりゆし友の会

11月9日(土) 17:00~	第2回土曜セミナー 文化講演会	場所:沖縄長寿センター緑樹苑 電話:098-930-2525
※PHPかりゆし友の会の土曜セミナーは、奇数月の第2土曜日17:00~開催しております。		

連絡先

沖縄エリア本部、沖縄PHPサタデーセミナー友の会：090-1945-0752(田中)、090-9783-9564(下地)
PHPやんばる友の会：090-1949-4068(崎山)
PHPかりゆし友の会：090-1945-0752(田中)、090-2581-8507(與座)

11月行事

	苑内行事	礼楽塾17:00~18:00	礼楽塾18:00~19:00	礼楽塾19:00~20:00	礼楽塾20:00~21:00
1(金)	(特)誕生会・(は)ミニドライブ	介護技術勉強会	琉球史		
2(土)					
3(日)					
4(月)			松含流琉球舞踊		
5(火)	(は)防災訓練		着付け		御座楽・路次楽
6(水)	(軽)誕生会・(は)三板クラブ		島言葉	クェーナ	
7(木)	(は)遠遊会		民謡サークル		
8(金)	(特)誕生会・(は)歌会クラブ			湛水流三線	
9(土)					
10(日)	(特)誕生会				
11(月)	(特)誕生会・(は)誕生会				
12(火)	(は)手芸クラブ		お茶会		御座楽・路次楽
13(水)	(特)誕生会		三板(さんば)	王府おもろ	
14(木)	(軽)遠遊会・防災訓練・(は)書道クラブ	応急手当法	応急手当法	応急手当法	
15(金)	(特)誕生会・(は)誕生会ドライブ	介護技術勉強会	琉球史		
16(土)					
17(日)	地域交流グラウンドゴルフ大会				
18(月)	(は)カラオケクラブ		松含流琉球舞踊		
19(火)	(は)ガーデンカフェ		着付け		御座楽・路次楽
20(水)	(特)誕生会・(は)手芸クラブ	PHP勉強会	島言葉	クェーナ	
21(木)			民謡サークル		
22(金)	(テ)遠遊会			湛水流三線	
23(土)					
24(日)					
25(月)	(は)ミニドライブ				
26(火)	(特)誕生会・(は)お茶クラブ		お茶会		御座楽・路次楽
27(水)	防災訓練		三板(さんば)	王府おもろ	
28(木)	後援会ふれあいパーティー・(は)書道クラブ				
29(金)					
30(土)					

(軽) 軽費老人ホーム、(特) 特別養護老人ホーム、
(は) はいびすかす、(テ) デイサービス

感謝録
暖かいご支援御協力下さいました方々に、
紙上り厚く御礼申し上げます。
(平成二十五年九月一日〜九月三十日)

〈物品の部〉
眞榮田 スミ 様(ご家族)
社会福祉法人
敬仁会 様

〈金員の部〉
嘉陽 宗建 様
仲村 徹 様
池原 栄子 様
饒辺 光子 様
喜納 正徳 様
宮平 節子 様
金城 宏子 様

編集後記

今月の竹とんぼにはキャンペーン
フォスターで行われたエイサー
交流会の記事が掲載されていて、
子供たちが一生懸命演舞する姿
や異文化交流を楽しむ姿を見る
ことが出来ます。
私も子供の頃、ハロウィンやク
リスマス等のイベントの時期に
基地に行つて、普段目にするこ
のない大きなハンバーガーや色
鮮やかなケーキを食べたり、きれ
いなイルミネーションを見るこ
とがとても楽しみでした。なので、
今回のみどり学童クラブの記事
で久々にその雰囲気味わうこ
とが出来て、少し得した気分
の編集者でした。(仲宗根舞華)

